

カイギショ ゲッポウ Geppou

2024

2

VOL.920



創立130周年記念
令和5・6年度青年部、女性会会長座談会

半田商工会議所
公式LINE



友だち登録は
こちらから



半田商工会議所

中小企業倒産防止共済制度

経営セーフティ共済

経営セーフティ共済は、取引先事業者が倒産し、
売掛金債権等が回収困難になった場合に、貸付けが受けられる共済制度です。
「もしも」のときの資金調達手段として
当面の資金繰りをバックアップします。

中小企業倒産防止共済制度の特長

1

掛金の10倍の範囲内で 最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2

貸付条件は**無担保・無保証人**

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3

掛金は税法上 **損金（法人）または 必要経費（個人事業）に**

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内
（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】 平日 9:00～17:00

令和5年9月からオンライン手続きスタート

ご要望の多い一部の手続きについて**オンライン手続き**が出来ます。掛金月額の増額減額、掛金の前納、事業所所在地・電話番号・資本金・従業員数の変更 など

制度の詳しい内容は

右記の2次元コード又はホームページ
からご確認ください。

経営セーフティ共済

検索



Be a Great Small.
中小機構

2023.9

表紙……地元企業で働くアナタ。伝統を紡ぐアナタ。夢に向かって歩むアナタ。夢叶えてイキイキ働くアナタ……半田で笑顔で輝いている方をご紹介します。

株式会社 Tokisetsu 代表取締役・ドローンパイロット・一等無人航空機操縦士 平岡 佑樹さん

ドローンによる映像撮影、空撮、物流を手がけ、「ドローンが多少なりとも役立っているのではないかと実感できる物流の仕事が好きだと語る。能登半島地震の発生時、いち早く物資輸送支援のために被災地に赴き『人のために』尽力した。

商工会議所・青年部・女性会が力を合わせ 半田を盛り上げよう!



現状 商売繁盛を願って事業に取り組む

小柳 昨年11月24日の当所創立130周年記念式典は盛況のうちに終了いたしました。式典明けに出席の県内商工会議所会頭の皆様より、「良い式典でしたね」などの声をいただき有り難いことと思っています。何よりも青年部・女性会の皆さんの大きな協力があったからこそ出来た企画だったと思っています。感謝を申し上げるばかりです。

本企画は、今年度と次年度の青年部・女性会の代表の方々にお集まりいただきました。それぞれの歴史、背景は大きく異なりますが、創立130周年という商工会議所の節目の年にご縁をいただく仲間として、会頭から青年部・女性会に対する想い等をお話したいと思っています。

松石 まずは130周年記念式典へのご協力、ありがとうございます。正副会頭と職員主体で行うのではなく、今回は青年部・女性会と一緒にするという気持ちが私の中に強くあり、それに応えていただき立派な式典が実現できました。心からお礼を申し上げます。

段取りも良く、全ての流れがスムーズで、青年部の皆さんに寒い中、駐車場の案内をしていただき、会場内に入ってきた瞬間に女性会の皆さんが受付で迎えてくださり、そのような温かい雰囲気、いらっしゃった方たちに伝わったという気がしています。祝賀会にも沢山の方に残っていただけたというのは、参加者の皆さんが楽しく過ごされた結果かなと感じました。青年部・女性会の皆さんのお陰だと思っています。



松石 奉之氏
(半田商工会議所会頭
株マツイン楽器店)

先ずは私の青年部との関わりからお話します。半田商工会議所創立99周年まで、青年部は『商業青年部』として活動していました。私の前の会長である東浦優至さん((株)ひがしうら)は創立100周年の時に『商工会議所青年部』に改編し、商工会議所の正式な組織とするために商工会議所定款に記載してもらう、青年部会員を100名にする、と積極的に動きました。その時に彼は「数字が全てで、数字をきちんと積み上げていかなければならない」と、絶対に青年部会員を100名にするという強い想いの中で、114名にしました。「100名を超えたので次の会長をやれ」と言われ、私は35・36代目の会長のお役目をいただきました。

私が会長をしていた時に「突然サンタクロース」事業があり、応募してくださった家庭にサンタクロース姿で伺うのですが、会頭や副会頭、市長に「サンタクロースやってくれますか」と緊張しながらお願いに行っていました。会頭とはそのような雲の上のような方だと思っていましたので、まさか自分がその立場になるとは、その当時は勿論、直前まで予想すらしていませんでした。会頭職を受けたのは、今までに青年部出身の会頭は半田にいない、これまでの経験を活かし皆さんに近いところの会頭になりたい、一緒にワイワイ酒が飲める会頭になりたい、というようにあったのも大きな理由です。

私は青年部の5つの指針が腹に落ちてずっとそれに沿った活動をしてきて、仕事、生き方のスタンスに繋がってきています。今の自分を作ってきたのは商工会議所青年部だと思っています。

鈴木 僕は青年部に入会して9年目になりますが、先輩方の頑張りのおかげで親会にも認めていただき、今回も声を掛けていただけたことを光栄に思っています。式典で会頭の隣に座らせていただくなど、昔はあり得ないことでしょうし、今回も「はい、喜んで」とお手伝いをさせていただきました。組織的にも親があって子があると考えていますので、「NO」という判断はありませんでしたし、一緒に事業をやらせてもらえたことを嬉しく思っています。

この1年、商工会議所青年部はまちの経済に関わる事業をやっていくといけなく、イコール先ず自分達が儲からないといけなく、教養を積み、商売繁盛を願って会員が儲かって欲しいという想いで事業を組んできました。かと言って土壌がないと商売が出来ないので、子ども育成事業として市民の方に喜んでいただきたいと『半田YEGテーマパーク』を企画し、町おこしと言うかまちを元気にしたいと、僕らが商売する土壌が衰退しないようにという想いでやってきました。

商工会議所青年部指針

- われわれ青年部は
- 一、地域を支える青年経済人として 先導者たる気概で研鑽に努めよう
 - 一、国際社会の一員であるべき 国際人としての教養を高めよう
 - 一、豊かな郷土を築くために 創意と工夫 勇気と情熱を傾けよう
 - 一、文化を伝承しつつ 新しい文化の創造に向かって歩を進めよう
 - 一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と 信じ 力を合わせ 国の礎となろう



鈴木靖隆氏
(令和5年度半田商工会議所
青年部会長
(有)鈴木製作所)

松石 女性会に関しては、私が会頭に就任する前年、女性会を商工会議所定款に記載しますという議題があり、実は異見しました。理由は今男女共同参画とか男女平等、ジェンダーレスと言われている中で、女性が女性のみを対象として組織するのは、あえて女性の方から男女平等社会を拒否しているようなイメージを抱いたからです。そのような視点から、青年部をもう少し拡大解釈して一緒になっても良いのではと感じていました。しかし色々話を聞き、女性経営者の皆さんが女性目線で活動する姿を見てすごく良いなあと思い、考えを変え女性会として進めていただきたいという結論になりました。

この1年、女性会の活動を見ていると、女性会が出来て本当に良かったなあ。青年部、商工会議所とは異なる目線で女性経営者としての視点が活かされ、更に活動が活発になってきたように感じています。商工会議所が学ばせていただく部分が沢山出てきたと思っています。



竹内華奈子氏
(令和5年度半田商工会議所
女性会会長
スタジオ・ヨガの華(株))

竹内 私は女性会発足10周年の時に入会し、当初は戸惑いがあった時期もありましたが、可愛がっていただいたので、なんとか続けていくことができました。自社も零細ですが経営する立場にいて、『ここって商工会議所だね』と、女性会活動に対し常日頃から疑問を抱いていたんですね。ボランティア活動もいいと思いますが、商工会議所でなくても出来る女性会活動ではないかと思っていました。会長の役割をいただいた時に、コロナ禍の3年目だったのですが、『変える時』だと思ったんですね。時代背景、社会背景の中で女性進出が叫ばれていますが、男性は男性の能力、女性は女性の能力があるので、そもそもの能力を活かしながら、それを融合させればいいのではと常々思っていたんですね。社会でも家庭の中でもそうだと思っているので、横の繋がりを大事にしながら、会議所でみんながそれぞれの能力を発揮すればいいんじゃないかと今も感じています。

女性会会員の方達はついついバックが会議所ということのを忘れるんです。私たちは会議所というバックグラウンドの中で何をしたら一番いいのかと考えましょうねと言いながら、会長職に就いてもうすぐ2年経ちます。色々な人からヒントをいただき出てきたワード『シナジー(複数のものがお互いに作用し合い、効果や機能を高めること)』を女性会のスローガンにしました。その結果が今回の130周年だったかなと思います。私たちもお役目をいただいたことはありがたいことです。女性会に力が付いてきたという判断からだと思いますが、会員一同すごくいい経験をさせていただいて、感謝しています。

小柳 ここ3年程、コロナ禍の中で活動の制限もあったと思いますが、会員の皆さんの苦しみや悩み等を感じたところがありますか？

鈴木 ありますね。以前は飲み会がしたいと入会してきた人、いろんな話を聞きたいという人が半々くらいで、「飲み会がない

のに会費を払わないといけないのか」という声は結構聞いていました。でもつまらないから辞めていったり、会社が無くなった会員はいなかったですね。補助金関係を事務局担当者が上手く情報を流し、小売店、飲食店はみんなで守っていきこう、あそこは大変そうだから利用しようと思え合ってきました。青年部会員だけ守ろうというのはおかしいですが、まずは会員を最初を守ろうといった一体感は生まれ、結束は強くなりました。

森下 飲食店などは青年部に助けられたと言う会員も多いですね。入会募集の活動はしていない今でも大体年間10人くらいの新入会員がいます。みんなが楽しくなってきた、誘ってきてくれるいいサイクルになったのですね。

杉浦 コロナ禍で女性会の会員は増えたんですね。一人で経営者になっている方がほぼほぼで、多分このままじゃいけない、友人が面白そうなことをやっている、ちょっと入ってみようかと入会した方が殆どだと思います。入ってきたら自分に合わない、辞めようと思った中でも、会長にあれよあれよと引っ張られた感じで(笑)「面白いじゃない」という経過で今の会員が集ったと思います。

松石 もっと情報が欲しいとか、もっと関わりを持ちたいとかそういう想いがあったかもしれませんね。平常だとその危機感もなく、「まあ自分でやっていけばいいわ」みたいな感じですが、コロナ禍が産んだ副産物みたいなところかなという気がします。

鈴木 反面、アフターコロナになったら一気に事業なども増えて、体が悲鳴を上げ、飲み会開催のリバウンドが始まりました。Face to Faceが大事と会議後の飲み会、各地から来る会員の接待をしましょうと飲み会が増えています。青年部は若いからといっても体も壊れますね(笑)。

課題

会員増強により会の活性化を

小柳 一昨年の女性会サミットに参加させていただいた時の資料によると、全体的に会員の平均年齢が上がり会員数が減少傾向のようですね。組織が硬直してしまうと出来なくなってしまうこともあるかと思いますが、半田はここ数年会員数が伸び50名を超え、世代の幅も広がり、若い世代も入会しています。良い状態にあるのかなと実感しています。

竹内 サミットは半田がちょうど主管でした。今までの女性会サミットは担当地域周辺の観光の紹介のようなことが主だったのですが、そこを半田は変えていきこうと、今の女性会について考えましょうということを最大のテーマにしました。そこで答えは出なくていいけれど、何かを得る場がそれまでなかったの、新たにその機会を作りました。愛知県の女性会会議に出て思うのですが、若い方が入会してこないのが危機感を感じていらっしゃるですね。

青年部は多分経営者の方が多いようですが、女性会は会議所会員の奥様で、例えばご主人が議員をやっているから私たちも何かお手伝いをしましょうという方、ご自身がオーナーで



サロンのようにやられている方、それから私みたいに自分でビジネスを起こしている方と大きく3タイプに分かれています。それぞれの形、年齢差があるので難しいですが、若い世代の方にお役目をシフトすることで会が上手く回っていくのではないかしらと思う時もあります。当女性会としては80名くらいまでメンバーを増やしたいですね。少し大きな規模で商売をやっている方たちが増えてくると、もっと活気が出るのではないかなと思っています。これからの社会に合った経済団体にしていくために、色々なことを考えながら、徐々に課題に取り組んでいくことが必要と感じています。

松石 何をしていくのかが明確になっていないと、仲間との交流とか、サロンのような会になってしまうでしょう。「これをやっていく」という使命と確固たる目的が、それぞれの会長の中になくぶれていってしまう気がします。お二人ともそれを持ち、形にしてきたからこそ、活動も盛んになって来ているのではないかなと思います。

青年部は自分達の経営、商売の繁栄を目指す会であり、セールをやるから来てくれとかPRチラシを配るのを積極的にやれといつも言っていましたが、かつてはそれを嫌った会員もいました。私はそういう使命や目的をはっきり出していった方がいいような気がします。

杉浦 以前は女性会も商いを前面に出すことはあまり良くないという意識だったようです。私が入会した時にチラシを配ろうとしたら「それは？」というようなこともありました。委員長になった時に自分の委員会は会が終わってから自分の仕事のPRタイムを設けました。それを続けていたら何となく言い出しにくかった人もPR出来るようになって、一人オーナーの方たちは活動しやすくなったと思います。私自身、横の繋がりが出来ればと思って入会し、自分の商いがある女性会活動なので、その部分は大切にしたいですね。

松石 何かあった時、誰に頼もうかとなったらそれぞれの会員に頼みますよね。まずそういう仲間であるべきであって、我々は地産地消で地域経済を活性化させるんだと言っているのに、仲間を無視して他所に買いに行くのはいけないでしょう。そのようなところも含めて考えていかなければという気がします。

森下 その当たり前が少しずつズレてきているんですね。スマホで調べればスツとものが買える時代になり、コロナ禍でデジタル化が進んでいます。しかし、バイローカルの取り組みをしている会議所もあることを全国会長研修会で聞きました。『面着』というトヨタの社内用語があるように、アナログに立ち返るのではとも感じています。

鈴木 世の中は常に変化していますが、女性会は経営者の奥さんがお手伝いというイメージから商いを考える会のようにガラッと変わったと思っています。組織が変わる時はカリスマの存在が大きく、一人のカリスマが変えていくと感じています。来年度、青年部もカリスマが誕生します。

松石 カリスマが誕生することも大事ですが、カリスマは一人の力ではなくて、周りにどういう仲間がいるかがすごく大きいと思います。これだけの規模の組織になると、一人がどんなに旗を振ってもそう変わらないので、そういう仲間を作っていくことがものすごく必要と思っています。今回の周年事業が大成功だったのも青年部・女性会に助けていただけたからだと思っています。会長になる人はとても大変だと思いますが、どれだけ仲間を作って仲間を巻き込んでいくということも大事かなと思っています。

森下 以前、半田商工会議所青年部歴代会長の東浦優至さんが「人は人で磨かれる」と教えてくださいました。それをつい先日の東海ブロック大会の挨拶でも、好きな言葉として言われた方がいました。それって半田の先輩から聞いている言葉なので、そういう素晴らしい言葉を先輩たちに伝えてくださった先輩たちがいる青年部と言うのは誇らしくもあり、嬉しく思いました。半田には偉大な先輩が多いとつくづく感じています。でもその看板が逆に重い時もあります(笑)。



森下達夫氏
(令和6年度半田商工会議所
青年部会長予定者
(有)はなふく)

松石 若かったのでその当時必死でやっていたことが、結果的に今の後輩から見ると偉大と見えるかもしれないですね。みんな一緒だと思います。今必死でやっていたら20年後、30年後に皆さんも後輩からそう思われる形になってくるのではないのでしょうか。

想い 横の繋がり強化のための対策を！

小柳 青年部は私が商工会議所専務理事に就いた頃から、行政にもの言える青年部になっていくという思いを持っていらっします。一気にそのステージに上がるのは難しいと思いますが、商工会議所を通じてという意識を持ち始めていただけたかなと思っています。とかく青年部と行政は産業まつり、山車まつり等のイベント部分で関わりがありますが、まちづくり、地域づくりなどの点ではいかがでしょうか。

森下 他の地域を見た時に観光協会とか経済界と上手に商売を絡めた発信が出来ているのを羨ましいと思っています。例えば岡崎が郵便局と一緒に冊子を作ったり、犬山の観光協会はお土産コーナーで青年部の事業所をPRしたりとか。そういった切り口で商工会議所、青年部を発信していけるとよりいいのかなと思っています。ただ、小売業ではない人

がそこでの繋がりには難しいので、何か工夫できると色んな多様化するニーズにも対応でき、会員も喜んでくれるんじゃないかなと考えています。せっかくなのでもっと何か違う角度からもアプローチできるといいなと思います。

小柳 女性会は子ども支援などの取り組みを通じて地域との繋がりや、福祉分野との繋がり徐々に出てきているかと思いますが、その点はいかがですか。

竹内 子ども支援は初期からやってきました。福祉は大事ですが、それは私たちの役目ではないと私は思う方なんです。壮大ですが、行政と商工会議所、教育現場、もっと言えば中学生は今からいろんなことを考えていく多感な時期なので、キャリア教育という分野も商工会議所の役割だと思っています。

私事ですが、次女が中1で長女との年齢差が12年あり、次女を通じてPTAにも関わるようになったのですが、学校ってこの12年の間に変わったんだと実感しました。何が一番大事って考えた時に、福祉は私たちが介入できないから行政にやっていただきたいし、学校の中の圧倒的多数の子はこれからの半田市を背負っていく子だから、こっちの子に目を向けなきゃと思うタイプです。商工会議所はすごくいいお手本がいっぱいあるので、そういう子どもたちの可能性を引き出してあげるような教育現場ともしっかり結びつけばいいんじゃないかと考えています。そこに女性会も入ってけると、楽しい半田にもなるんじゃないかなと。子どもたちも楽しく学校に行けるし、不登校のお子さんも引っ張り出せば、そういうことがやれると理想だと思っています。役割分担って多分あると思っています。

松石 産官学連携はこれからますます必要になってきますね。私の持論ですが、子を一生懸命優秀に育てようと学習塾に通わせ、勉強させ、良い高校、良い大学に入れる。そうすると小さな会社は継がず、良い会社に行ってみたく。結果的に東京などで就職してしまい、地元に戻ってこないのではと危惧しています。地元で働くということの魅力をもっと発信していかなければと思っています。

先日当所工業部会が「オープンファクトリー」を開催し、私も覗いてみたのですが、ロケット部品を作っているようなすごい工場や、素晴らしい企業が数多くあるのに、地元の我々も、子も知りません。発信し、子自身も、親たちも地元でこのような良い企業があることを知っていただきたい。地元で働くということは親元の近くにということなので、家族の大事さも実感できるということでしょうね。

小柳 青年部は今年、子ども育成事業『はんだ働楽(はたらく)子どもマルシェ』を開催されましたが。

鈴木 僕らは後継者と言いますか、このまちを愛して商工業を守ってくれるだろう子どもたちに、タネを植えるような作業から始めていこうと思っています。面白いじゃないかと工科高校に行くと、半田の企業に就職するという子を一人でも育てられないかというのが発想でした。リアルな現金を使って働くことの大切さや楽しさ、大変さを実感していただけたかと思います。継続事業になると良いですね。

竹内 お金を稼いで循環させるということを、子どものうちから学ぶ教育が今は必要ではないでしょうか。そういうことを子ども時代の発想力の中で養っていけると面白いかなとも感じています。

松石 今までは「儲ける」という言葉が、あまり良いことのように感じられない学校教育や、地域の雰囲気があったと感じています。しかし適正な利益をきちんと得ることによって、次の投資に繋がり、雇用に繋がっていきます。例えば公的機関の入札制度に対して私自身抵抗があるのですが、儲けることを社会全体が認めてくれないような気がしています。そのような金融経済教育のようなことも、もっと実践していくべきでしょうね。

小柳 現在、青年部・女性会はこれから先々地域で活きた人材になっていただくために、子どもたちのステージのところから関わりを持っていただいています。商工会議所は行政等と直接向き合えるところで、それを上手く力として持って行けたらいいかなと思っていますので、各事業にぜひそれを一つの要素として取り組んでいって欲しいなあと心から思っています。

要望 会員の商売発信の機会を！

松石 商工会議所に対してこうして欲しいとか、こういうことをしてもらえると嬉しいということはあるのでしょうか？



杉浦勝代氏

(令和6年度半田商工会議所
女性会会長予定者
(有)一誠堂)

杉浦 観光協会と半田市観光課の管轄がどこまでか、それすら解っていませんが、先ほど森下さんが言われたように他の市町は横の繋がりがすごくあるのに、半田は本当に無いと思っています。私はこんなに商工会議所に来ているのに、知らない間に立派な観光案内の冊子が出来ていて、声を掛けていただけないんだと感じています。観光課が出しているのか、観光協会が出しているのか、はたまた半田市の他部署から発行しているのかも分からず、未だにどこに言えば掲載していただけるのかと、ずっと前から思っていました。横の繋がりがあれば活動しやすいし、色々な情報交換にも繋がっていくと思っています。どうしたら繋がっていくんでしょうね。

からず、未だにどこに言えば掲載していただけるのかと、ずっと前から思っていました。横の繋がりがあれば活動しやすいし、色々な情報交換にも繋がっていくと思っています。どうしたら繋がっていくんでしょうね。

小柳 観光協会は会員組織で、来街者を増やすための様々な事業活動を行っています。一方で地元向けにはなかなか発信できていない部分もあり、観光協会がどのような取り組みをしているかを理解している方は多くありません。商工会議所はそこを繋いでいき、市内事業者の皆さんへお伝えする機会を提案していかなければいけません。女性会・青年部など様々なステークホルダーが情報を見聞きし、連携の機会を掴んでいただければと思います。同じように知多半島観光圏、中部国際空港、愛知県国際展示場などとも繋がっていくことでさらにチャンスが生まれてくるでしょうね。



杉浦 現実には横の繋がりがどこか、中心市街地の取り組みも同じ半田市内のことなのに、違う地域の話なのだと、商いをやっている私たちでも思ってしまう。ましてや、そこに住んでない人は尚更でしょう。横の繋がりがあっても、ちょっとした情報が流れてきて、話し聞いてみようとなってくるでしょうし、ちょっとした情報が繋がっていくとすごいことになっていきます。口コミがすごいというのはそういうことだと思うのですが、その情報網を1本、2本と増やしていくことができたと思っています。

竹内 例えばフェスタのようなもので、女性会会員の商売の発信をしていただくような機会を会議所で担っていただけたらと以前から思っていました。そうやって青年部と女性会は親会がサポートしてくれてるんですよということを形にすると、私たちの商売にも反映できるし、会議所の一般会員の人もワーッと目を向けていただけるのかと思っています。何かあって会議所の会員になっていくので、それって当たり前じゃないでしょうか。みんなそうで、そこを綺麗に見せてあげる場を親会が作っていただけると私たちも仕事にやりがいが出てくると思います。ひいては半田市のためじゃないですか。そういう気持ちになれるような何かを親会が担ってくれれば嬉しいですね。

女性会の会員からも最初に「会議所って何やる所?」って聞かれます。それは「何か得するの?」って話じゃないでしょうか。「商売する時に入るともれなく特典が付いているよ」ってことを外から見やすくする必要があるのではないのでしょうか。それに応えるためにも、私たちも循環を目指すような何かをしてお返ししないといけないと思います。

鈴木 トップと近い関係にあるために青年部は今非常にわがままを聞いていただいていると思いますが、このままの確固たる体制を築いていけたらと思っています。どんな方法がいいのかは浮かびませんが、例えば青年部会長は充て職で親会のこの役目に就くなどになると、今後も親会と青年部の関係性が継続できてありがたいかなと思います。僕はユースチームであり、議員になるための登竜門だと自負しています。会員さんに「この企業は女性会・青年部に入っています」というような情報を流していただけたらと思います。

そして会員さんの後継者は必ず青年部に入る、女性は必ず女性会に入るというようなお願いをしていただきたいと思います。全ての方が入るとは思っていませんが、まずは青年部・女性会を知っていただきたいと思います。

竹内 女性はどうも入れるじゃないですか。青年部はすごく活動的というイメージがあって、女性も男性の中に混ざるのでジェンダーレスというか、そこに性が現れるのではないのでしょうか。そういうプラスαがある訳で、女性って家庭があるからどちらに入るかは天秤をかけると思うんですよ。特に若い子たちは、30代、40代は本来だと家庭や子育てが忙しいのですが、それがクリア出来る方は青年部に入られると思います。その辺りの線引きは難しいですね。

松石 私たちは青年部や女性会の力を借りながら会員を増やしていかなければ、多分、減少方向になると思います。先ほど竹内会長が言われたように、「商工会議所とは何か？メリットはあるのか？」という問いに対して、明確な答えを持つことが重要です。現状は、上手に商工会議所を活用していただける会員の皆さんはメリットを得ることができそうですが、お付き合いのみで入会した会員の皆さんは、会費を払い名前がそこに載っているだけです。青年部・女性会という魅力ある会があり、その力も借りながら自分の商売がより良くなるという姿を見せられるような形に、私たち商工会議所としても持っていくべきと考えています。

私が心配しているのは、130周年を機に会員が減ってしまうのではないかということです。コロナ禍の時は会員が増える傾向でした。補助金などの制度を活用したい、商工会議所会員としてのサービスを利用したい、などの理由からです。ビヨンドコロナとなり、状況が変化する中、会員としての意義も見直される傾向があります。そのように考えると私たちは商工会議所の魅力をもっと発信していかなければ会員減少は避けられなくなってくると思います。青年部・女性会の力をお借りしたいし、半田商工会議所は共に行動できる環境があると思っています。共に発信していきましょう。

鈴木 是非お願いしたいと思います。



聞き手/小柳 厚
(半田商工会議所専務理事)

小柳 青年部・女性会会員としての価値が高まるよう商工会議所としても更に考えてまいります。組織基盤の要は会員であり、会員数の維持・進展が組織基盤をより強固なものとします。先ず各々の経営を大切にし、かつ青年部・女性会の活動を充実させることと相まって、社会からも憧れられる・尊敬されるよう成長していくと良いと思います。それは青年部・

女性会、ひいては商工会議所が大きなブランド力を持つことになります。良い相乗効果を作っていきたいと思っています。

令和6年度にそれぞれ会長を務めるお二人に現段階での意気込みを伺います。

森下 大きな節目である130周年を機に自分達がますます盛り上がって活性化していきたいと思っています。今まで積み重ねてみえた諸先輩方の歴史や背景を活かして、どの会員事業所も自分達の社業PRや発展に結びつくような事業を1年間を通して企画していきたいと考えています。経済人だから

こそ、そういう事業をやっていききたいと思います。当青年部の発足60周年の式典・祝賀会は来年1月、本年9月には記念事業も計画しています。

松石 令和7年度に設立20周年を迎える女性会はますます発展していただきたいと思っています。女性が経営者として活躍し、男女関係なく、頑張る人に視点を合わせれば、女性が社会で活躍する場面も更に多くなっていくのではないのでしょうか。商工会議所の議員構成も女性が少なく、女性会から議員、常議員になっていただける方が増えていくような商工会議所になりたいと思っています。

杉浦 今いる会員の結束を固めて、楽しく元気にさらに面白い会にしていきたいと思っています。「あの人誰だっけ？」というようなことのないように、みんなが名前をちゃんとと言える。人数が増えれば増えるだけ助け合う機会が多くなり、自分も助けてもらえる。そういう気持ちでやっていきたいと思っています。

私自身今まで自分の力ではなく人に助けられて来ている部分が大きいと感じています。昨年、地域でのイベント『北二ツ坂カーニバル』に女性会の会員もブースを持とうと自然に集まってきてくださった。あの時、女性会に入っていて良かったなとすごく思いました。自分からやりたい、来たい、やってみたいという会員が大半いる中で、手を繋いで離さずに、いただいたお役目を真剣に取り組みたいと思っています。

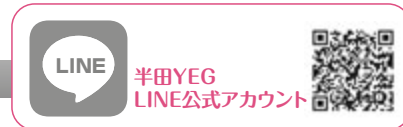
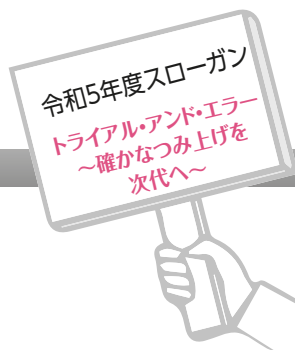
竹内 まだまだこれからの女性会とは思いますが、20周年もあり、できることをしようねと次の会長もやっていくと思うんですが、親会のお力、懐も借りつつ、且つ青年部のお力も借りつつ20周年は皆さん喜んでいただけるようなお祝いにしたいなと思っています。

小柳 青年部は令和6年度、日本商工会議所青年部に委員長として出向する会員もみえますが、青年部単会における効果、期待はいかがでしょうか。

森下 本商工会議所青年部は持っている情報もたくさんあるでしょうが、現実には組織の末端までなかなか届いていません。県連や東海ブロックも同じですが、日本の委員長を受けることでさらに縁が広がっていくと思います。せっかくの縁ですので半田を全国にPRしながら、色々な情報を単会内に伝えていただきたいと思います。

鈴木 市内で大きい箱(催し物会場)は、なんとかならないですか。200人以上が入るようなホールがあればと思います。今後、愛知県連の主管や、ブロック大会の開催も予想されるため熱望しています。

松石 ホテルもビジネスタイプであれば成り立つようですが、宴会場を持つような大きなホテルは半田では成り立たないと思っています。私たちがそのような宴会場を持つホテルを誘致できるくらいの経済活動をしなければいけませんね。是非、商工会議所・青年部・女性会の力を合わせ、半田を盛り上げるための経済活動をしていきましょう。



第41回全国会長研修会「山海の楽園 こうち会議」



11月17日～18日、高知県立県民文化ホールを中心に、日本商工会議所青年部第41回全国会長研修会「山海の楽園 こうち会議」が開催され、当青年部より5名が出席しました。

当日は、日本商工会議所青年部通常会員総会、開会式、次年度会長所信表明、分科会などが行われました。分科会では、会長対象、次年度会長予定者対象、事務局担当者対象、熱意ある会員対象に分かれ出席し、各単会が直面する課題等について全国のメンバーと熱く意見交換しました。



また、令和6年度の日本商工会議所青年部には、当青年部の藤野道子君が「広報☆ブランディング委員会」の委員長に就任し、半田の魅力を全国に発信するとともに、活躍の場を広げることとなりました。

今回の全国会長研修会を通して、青年部活動を通じて個々の成長にどのように取り組んで行くのか、そしてメンバーとの繋がりを通じて個々の成長、単会の成長、そしていかに地域振興・地域づくりに貢献していくかを再認識する絶好の機会となりました。

副会長 森下達夫((有)はなふく)



スローガン **今、シナジーを！～得意を活かし合って、多様な豊かさを生み出そう～**

視察研修 輝く女性経営者を訪ねて ～家田製菓(株)～



●講師の家田氏●

家田製菓(株)(愛知県南知多町)の家田馨子さんを講師に迎え、11月15日、研修交流委員会主催で視察見学会が開催されました。

創業は昭和56年。当初はご夫婦お二人からスタートし、今では全国だけでなく、世界にまでボン菓子を広め活躍を続ける社長のお話は、私たちに勇気と元気とパワーをいただきました。途上国でボン菓子を広めることは、栄養価が高く、賞味期間が長いという、穀物を10分程度で食品にできることで、大変貴重な価値があるそうです。ご自分で何度もケニアやエチオピアなどアフリカに出向いて、直接ボン菓子の作り方を教えられたそうです。

また、障がい者施設にボン菓子の機械を導入し、収入が得られなかった障がい者が自分で仕事をし、収入を得られるようになったそうです。そして、日本に作り方を学びに来るアフリカ人をホームステイで迎え入れ、指導もされるそうです。

昔から、アフリカに興味があったことと、貢献事業をしたいという思いとボン菓子の良さを広めたいという思いが、ひとつになり今の社長の原動力になっていると感じました。

「ボランティアとは、見返りを求めない、相手が喜んでくれて、笑顔が帰ってきたらそれで幸せ」という言葉に、心が温くなりました。

主催／研修交流委員
記事投稿／PR委員会



●ばんかふえ視察●



●親睦交流会●

半田景気動向実態調査結果(令和5年10月～12月期)

エネルギー価格の高騰、物価高の重荷が続き、国内需要の伸び悩み懸念から先行きは厳しい見方

当所では、地域商工業者の皆様から経済動向等に関する情報を収集し、その分析を行っています。
今回、令和5年10月～12月期の調査結果をまとめましたので、ご報告します。

調査概要
【調査時期】 四半期毎に調査（年4回実施）
【調査期間】 令和5年12月11日～12月28日
【調査対象】 当所会員 100社
【回答企業数】 100社（回答率100%）

業種別回答数

業種	回答数	業種	回答数
製造業	20	建設業	20
卸売業	7	小売業	20
サービス業	33	合計	100

1 現在及び今後の景況感(全業種)

()内は前回調査時、「来期の景況予想」DI値

	前期の景況感 (令和5年7月～9月)	今期の景況感 (令和5年10月～12月)	来期の景況予想 (令和6年1月～3月)
DI値	▲12.0	▲12.0(▲10.0)	▲6.0
判定			

DI値

調査項目の基準値をゼロにして

・プラスの値は景気の上向き傾向(良い)・マイナス値は下向き傾向(悪い)を表している
景況判断の指標です。DI…(ディフュージョン・インデックスの略)

天気図の説明(業況判断DI値を天気図で表現しています)

快晴 20以上	薄日 19～6	曇り 5～▲5	小雨 ▲6～▲19	大雨 ▲20以下

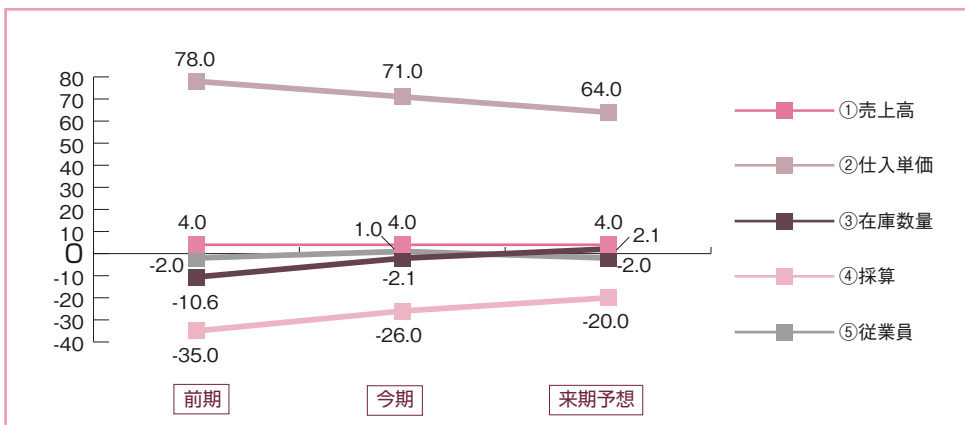
全業種の業況判断DI値は、
前期▲12.0から今期▲12.0で
横ばい
来期は▲6.0と今期よりやや改善
の見通し

2 業種別景況感

	前期の景況感 (令和5年7月～9月)		今期の景況感 (令和5年10月～12月)		来期の景況予想 (令和6年1月～3月)	
	DI値	判定	DI値	判定	DI値	判定
製造業	0.0		▲10.0		0.0	
建設業	▲5.0		5.0		▲5.0	
卸売業	▲28.6		▲28.6		14.3	
小売業	▲55.0		▲35.0		▲30.0	
サービス業	6.1		▲6.1		0.0	

前期に比べ建設業・小売業はプラス、卸売業は横ばい、製造業・サービス業はマイナスの形となった。
建設業では堅調な受注、小売業ではインバウンド需要の回復がプラス要因となっており、製造業では輸入部材の高騰、サービス業では人件費の上昇が主なマイナス要因となっている。

3 項目別業況判断DI推移比較(全業種)



・売上高は横ばい
・仕入単価は7ポイント減少
・在庫数量は8.5ポイント増加
・採算は9ポイント増加
・従業員数は3ポイント増加
・来期の売上は横ばい、在庫数量・採算は増加、仕入れ単価・従業員は減少する見込みとなっている。

	前期	今期	来期予想
売上高	4.0	4.0	4.0
仕入単価	78.0	71.0	64.0
在庫数量	▲10.6	▲2.1	2.1
採算	▲35.0	▲26.0	▲20.0
従業員	▲2.0	1.0	▲2.0

まとめ

売上に関してはコロナからの回復傾向がみられるが、継続的なエネルギー価格と物価の高騰が企業の利益を圧迫している。賃上げ対応も検討していると回答された企業もあったが、資源・エネルギー価格の高騰による利益減少により実施が難しい状況となっており、今後も厳しい経営環境が予想される。

安全タクシー

お客様の快適が願いです。

安全タクシー(株)

お車のご用命は

☎0569-21-0685(代)



GOアプリからも
タクシーのご用命承ります。



知多半島で70余年

安全と快適を乗せて走ります。

アイデアはアイデア

電気設備工事 設計施工

出亜電気工業株式会社

〒475-0836 半田市青山1-4-8

TEL0569・23・0485 FAX0569・23・0118

E-mail idea-elec@gaea.ocn.ne.jp

御社の広報活動・営業活動・販促活動を全方向からサポートします。

人と人を
つなぐ
お手伝い。

HCP

Human Communication Partners

半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-21 TEL.0569-29-2525 <https://handa-cp.co.jp>

【グループ会社】 プリ・テック株式会社 / プリテックメディア株式会社 / トーヨー印刷株式会社 / 株式会社ハル

金融支援

経営支援

で地域事業者のみなさまをサポート!

資金繰りのこと・経営のことなど
お気軽にご相談ください!



相談は無料です!



0120-454-754



AICHI GUARANTEE
愛知県信用保証協会



わが家の
ホームドクター
Tejima

住まいのリフォーム&
エネルギーショップ

プロパンガス 東邦ガスくらしショップ
半田市上下水道指定工事店

手島ガス住設株式会社

☎0120-0569-07

<https://www.tejima.co.jp>



アクアマジックは安全で美味しい
ミネラルウォーターの宅配サービスです。
Bottled Water Delivery Service

アクアショップ愛知南

☎0120-032-141

自動車販売
新車・中古車
国内外問わず取り扱い致しておりますのでご購入の際は、お気軽にお問い合わせください。

修理・整備業務
●車検整備
●各種点検、法令点検
●修理全般
●板金塗装

保険業務
●AIG損害保険株式会社代理店
●三井住友海上火災保険株式会社代理店
●あいichi知多農業協同組合共済代理店

エコ(環境)整備
燃費向上=CO₂削減を目指します
エンジンの性能を蘇らせる!
エンジン出力を向上させる!
ムダなアクセルを踏ませない!

**エンジン洗浄
エコアース
タコロジー**

あなたと、あなたのクルマと長くお付き合いしたいから。

Quality Tune Up Haga 株式会社 芳賀自動車
High Quality Automobile Service and Ecological Lifestyle

お問い合せ下さい **TEL 0569-22-8755** 〒475-0862 半田市住吉町二丁目126番地の1

企業と技術、企業と人材を繋ぐ
工業系特化型 総合マッチングプラットフォーム

Factor X

Factor Y's neXt®

FactorXは「工業」にフォーカスした
マッチングサービス。専門性の高い技術・
人材とのマッチングを実現します。

[factorx 検索](https://factorx.jp)

<https://factorx.jp>

製造業を中心に、企業の人材課題を解決!!

求人採用 Factor X キャリア

希望の人材を獲得するなら

- エージェントによる的確なサポート
- 安心の成果報酬型で低価格
- 「工業系」業界特化で高クオリティ

お問合せ先
TEL:0569-21-5539
Mail: x-career@hanju.co.jp

半田重工業株式会社 本社・工場 〒475-0034 愛知県半田市東億田町161番地
TEL:0569-21-2417(大代表) FAX:0569-22-5054

ホームページアドレス
<https://hanju.co.jp/>

心に音楽を、まちに文化を。

MATSUISHI
半田市天王町2-27-6
TEL 0569-21-3158

ACCESS

外国人技能実習生の受け入れを 検討されている企業様

提携:エーテン共同組合(小牧市)

ご連絡ください!

エンドワイズ協同組合
理事長 浅井信義

〒475-0925 半田市宮本町6-212-2
TEL(0569)26-0333 FAX(0569)22-8788
E-mail b-ten@sweet.ocn.ne.jp

地域密着のケーブルテレビCACにお任せください!

CAC-LIFE テレビ・光ネット・電話の
おトクなセット
(税込5,060円)※

月額4,600円〜

法人・店舗向けの
相談も承ります!

※LIFE 初期割適用時の金額です。

株式会社CAC TEL:0569-21-0070

ケーブルテレビ CAC 検索



最新型ポンプ

オリジナルアルミバンパー



特装最前線 (有)江川工業所

タイトルをよく見てください。昔放送されていたドラマのタイトルではありません。皆さんは、町中で活躍している消防車や、救急車のような特別装備の車、略して特装車と言われる車両が、どのように作られているかご存知ですか。これらの車は、そもそも最初からメーカーが生産・発売している車両ではありません。

今回は、ニッチな産業で社会を支える事業所に迫ります。半田市内で特装車製造を手掛ける、(有)江川工業所です。同社では、主に消防団が利用する消防車の製造を手掛けています。ベースとなる車両は、もちろん大手自動車メーカーが生産しているものですが、特装車として活躍するには、メーカーではなく専門業者である同社の技術が不可欠なのです。では、どのようにして消防車は、製造されるのでしょうか。

同社は、半世紀を超える歴史を持ち、消防団の変化に合わせた消防車の製造を行ってきました。近年では消防団員の減少や、運転免許制度の改正に伴い、消防車もトラックタイプからAT車の軽バンタイプに主流が変化しています。しかし、軽バンタイプが主流になったことで、かつては積載可能だったポンプがはみ出してしまう事象も発生しています。しかし、同社ではそのような課題に対しても、オリジナルレールを製造・設置することで解決しました。

しかし、製造する前段階においても難関が立ちばかりです。消防団の消防車を製造するためには、各地行政の入札制度で権利を落札することからスタートします。権利を落札できなかった場合、そもそも論として、特装車製造という業務自体が無くなってしまいます。今回、見事落札をし、複数台の消防車製造に取り掛かっています。

製造の流れとしては、まずベースとなる車両が選択されるわけですが、基本的に最初から赤い車両ではありません。稀に、

赤いベース車両があるかもしれませんが、基本的には、白いボディの状態から製造に取り掛かります。そこへ、消火に必要な水を送るべくポンプや配管類の他、前述したレール等が繋がれます。すると、外見上は、我々が町中でよく見かける消防団の車両に形が近づきます。

ただし、これだけではありません。完成型の用途に応じた分解作業、電装部品の配線設置作業、回転灯などの取付作業が発生します。取付・加工作業に関しては、同社が得意とする溶接技術も欠かせません。培った技術力を活かし、職人による手作業で仕上げていきます。全工程終了後、最終的に塗装ブースにて、赤色の塗装を施すことで、消防車は完成します。

組立作業完了後は、納品先でチェックも行われます。放水・耐圧などに関して、厳しいジャッジが行われますが、災害時に活躍する車両であるためには、厳しいくらいで当たり前かもしれません。厳しい入札を乗り越え、高い技術力による手作業で製造され、更にそこから厳しいジャッジを乗り越えた上で、町中で活躍する消防車が出来上がるわけです。非常に手間のかかる作業で、一台一台が出来上がるようです。

今後、同社で製造される消防車には、知多半島初となる最新型ポンプの積載準備もされていました。こちらは消火のみならず、水害時の排水にも対応できます。あまり活躍する場の無いことを祈りますが、今後も同社の技術が各地で活かされることで、町の安全が守られていくのです。同社は消防団の活動を全力で支援すると共に、今後も時流に合わせた特装車を製造します。

(取材:榎原鉄平)



培った技術による作業



【住所】半田市亀崎町10-15

【代表】芳賀 淳

【TEL】28-0137

令和6年1月からの 電子取引データ保存方法をご確認ください

申告所得税・法人税に関して帳簿・書類を保存する義務のある方が、注文書・契約書・送り状・領収書・見積書・請求書などに相当する電子データをやりとりした場合には、その電子データ（電子取引データ）を保存しなければなりません。

◆どのようなデータの 保存が必要なの？

- ☆紙でやりとりしていた場合に保存が必要な書類（注文書・契約書・送り状・領収書・見積書・請求書など）に相当するデータを保存する必要があります。
- ☆あくまでデータでやりとりしたものが対象であり、紙でやりとりしたものをデータ化しなければならない訳ではありません。
- ☆受け取った場合だけでなく、送った場合にも保存する必要があります。

◆どのように 保存する必要があるの？

- ☆改ざん防止のための措置をとる必要があります。
- ☆「日付・金額・取引先」で検索できる必要があります。
- ☆ディスプレイやプリンタ等を備え付ける必要があります。
- ※保存するファイル形式は問いませんので、PDFに変換したものや、スクリーンショットでも問題ありません。

◆改ざん防止の ための措置とは？

- ☆「改ざん防止のための事務処理規程を定めて守る」といったシステム費用等をかけずに導入できる方法もあります。
- ☆改ざん防止のための事務処理規程のサンプルは、国税庁HPに掲載しています。
- ※上記のほか、「タイムスタンプを付与」「訂正・削除の履歴が残るシステム等での授受・保存」といった方法もあります。

◆検索要件を満たすための 簡易な方法とは？

- ☆専用のシステムを導入していなくても、以下のいずれかの方法で対応することができます。

①表計算ソフト等で索引簿を作成する方法

表計算ソフト等で索引簿を作成、表計算ソフト等の機能を使って検索する方法です。
索引簿のサンプルは、国税庁HPに掲載しています。

連番	日付	金額	取引先	備考
1	20240331	110000	(株)霞商店	請求書
2	20240210	330000	国税工務店(株)	注文書
:				
49	20241217	220000	(株)霞商店	請求書
50	20241227	55000	国税工務店(株)	領収書

②規則的なファイル名を付す方法

データのファイル名に規則性をもって「日付・金額・取引先」を入力し、特定のフォルダに集約しておくことで、フォルダの検索機能が活用できるようにする方法です。

※税務調査の際に職員から電子取引データのダウンロードの求めがあった場合には、その電子取引データについて提出してください。



20240331_110000_(株)霞商店.pdf



20240210_330000_国税工務店(株).msg



20241217_220000_(株)霞商店.pdf

◆もっとくわしく 知りたいときは？

電子帳簿保存法の取扱通達・Q&A・説明動画などを国税庁ホームページの「電子帳簿等保存制度特設サイト」に掲載しています。



こちらから
特設サイトに
アクセスできます

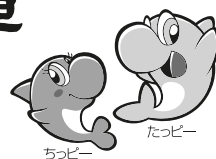


ちたしん は人・地域・環境に「やさしいまちづくり」を応援しています

知多信用金庫

TEL:0569-22-3511

<https://www.chitashin.co.jp>



税理士法人 経世会

Keiseikai Licensed Tax Accountant Corporation

本社事務所：愛知県半田市栄町2丁目59-1

支社事務所：名古屋事務所・三河安城事務所・東京事務所

- 税務・会計顧問
- 相続税申告・相続対策
- 事業承継コンサルティング
- 医療・公益法人等対応
- 経理サポート

TEL : 0569-21-2145

<https://www.keiseikai.co.jp>

八洲建設株式会社

ISO 審査登録
9001・14001・45001



八洲建設 本社・名古屋支店

『もっと人へ。もっと多様に。未来に誇れる街づくり。』

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



2023
健康経営優良法人
Health and productivity



愛知県半田市吉田町1丁目60

Tel : 0569-27-8400

URL: <https://www.yashimaltd.com/>

知多半田駅前

美味しい楽しさ、学んで発見!



クラシティ



CLΛCITY

美味しい楽しい時間

10:00~22:00 定休日：第4水曜日 〒475-0857 半田市広小路町 155番地の3
(一部飲食店は23:00迄営業しております) ☎0569-47-8480



クラシティ

ぴったりメガネは確かな技術から

メガネの総合専門店



メガネのモニヤマ

■ 補聴器サロン（成岩店2F）

年中無休／駐車場完備

半田市東郷町3-35-2(Cフェスタすぐ北)

TEL.0569-21-1450

メガネのモニヤマ

検索

会議所の動き

工業部会
繊維分科会

「尾州」の繊維産業視察

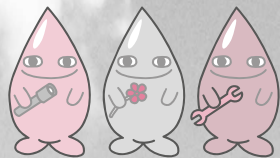
12月1日に知多織物工業協同組合(知多織)と共催で「尾州」の繊維産業視察を開催し13名が参加した。

創業113年の葛利毛織工業(株)は今では珍しい12台のションヘル織機で生地を生産して手織りに近い風合いで世界のハイブランド企業からも引き合いが多い。愛知ブランド企業にも認定され、建物は令和2年に国の登録有形文化財となっている。現代も先人からのローテク技術を後世に継承し、尾州伝統の価値ある商品が続いていた。

次に訪れたのは「尾州のカレント・新見本工場」。繊維に関するさまざまな企業が集まり、糸から織物・そして縫製までの工程をワンストップで行っている地域は、日本でもなかなか珍しい。そんな尾州地域の高い技術で生み出された最高級毛織物の素晴らしさを広めようと、繊維企業に所属する若手社員たちが企業の垣根を越えて自主結成したのが「尾州のカレント」。今回、尾州カレントの活動内容や工場内を見学した。また、毛織物卸商の大鹿(株)が運営する尾州産地直営の洋服店で買い物を楽しんだ。

「尾州」の魅力発信企業と人に出会う機会を得て大いに参考となる視察であった。

前分科会長／竹内一房(丸八織布(有))



18th 日本最大級 異業種交流展示会

メッセナゴヤ2023

「メッセナゴヤ2023」に11月8日～9日、ポートメッセなごやでのリアル出展と、11月1日～30日、メッセナゴヤWEBサイト内でのオンライン出展に共同ブースとして出展。会員から募集した2社が参加した。出展各社が、自社技術の優位性や新サービス等を紹介。新たな取引や関係を築くためのPRに努めた。

また、当所工業部会が11月8日に視察を行った。直接展示者から商品、製品、サービス等の説明を受けられる良さを実感し新しい技術や会社の特徴を知ることが出来た会であった。

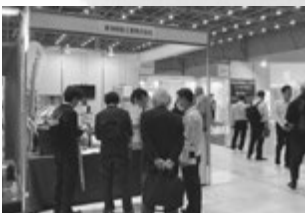
リアル展示会

来場者数 52,876名

開催日	来場者数
11月 8日(水)	18,854名
11月 9日(木)	19,901名
11月10日(金)	14,121名

※当所の共同出展事業は、厚生労働省「時間外労働等改善助成金事業(団体コース)」を利用しています。

共同出展の2社より出展のご感想をいただきましたのでご紹介します。

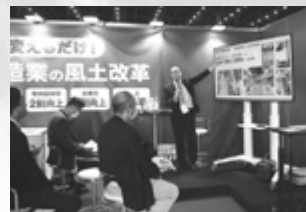


東海樹脂工業(株)
知多郡武豊町前田34
TEL73-5101

昨年に続き、今年も出店させていただきました。昨年は3名で新規事業のみのPR出店でしたが今年は総勢18名で臨み弊社の製品サンプル全てを持ち込みPRさせていただきました。お陰様でメインターゲットとする業界で非常に大きな影響力のある企業様とご縁ができた、同業者様と有益な情報交換ができました。

そしてさすがは異業種交流展示会、全く新しい業界の方ともご縁ができ、弊社製品の可能性を確認し自信にも繋がりました。

今後はそれを実績に繋げ半田商工会議所会員の皆様、また半田商工会議所青年部の仲間達にもメッセナゴヤ出展の魅力を伝え、いつもご尽力いただく半田商工会議所様へ恩返しできたらと思います。今回もありがとうございました。



筒井工業(株)
半田市市の崎町2-112
TEL28-4225

当社では、「採用できない」「離職が多い」「やらされ感」「連携しない」などの人財面の課題を自社で解決してきました。そのノウハウをパッケージ化して提供する、コンサルティング事業『T-CX』を製造業との二刀流で展開しております。昨年同様、多くの方が当社のブースに足を運んでくださいました。又、出展者プレゼンテーションにも参加し、50名以上の方にご聴講いただきました。

今回の出展を通してたくさんの良い出会いがありましたし、多くの企業様にとってこうした人的課題の優先順位が上がってきていると実感しました。半田商工会議所様の手厚いサポートのおかげで、大きな成果とご縁をいただきました事を深く感謝いたします。

潮干会



12月例会を開催

12月6日、当所にて、半田市より産業課、半田病院の職員を招き、現在半田市で進められている2つの大きな事業について説明していただいた。



半田市からは「中心市街地活性化の取り組み」について、官民協働で活性化を進めている現状や目指す姿について説明された。半田病院からは令和7年1月開院に向け進められている「新半田病院

建設事業」について工事状況、各階の配置図、免震システムが紹介された。

その後、潮干会の事業経過報告および今後の事業予定案内や会員間の情報交換を行った。

代表幹事／竹倉幹雄（半田中央印刷株）

理容業講習会



当所中小企業相談所は、大府商工会議所・東浦町・阿久比町・武豊町・美浜町・内海・豊浜・師崎商工会との共催で理容業講習会を12月11日、大府商工会議所にて開催し、愛知県理容業生活衛生同業組合知多東支部と美浜支部から27事業所、34名が参加した。

「メンズエステ&メンズメイクの基本と応用」をテーマに、RelaxationBarber 髪飛の飯田広美先生を講師に招聘し、技術指導並びに講義をいただいた。同講習会では、男性スキンケア、肌トラブルの最新事情等などについてスライド説明があった。その後、クレンジング、ハケマッサージなどスキンケアメニューの手順を実演していただき、価格設定・使用薬剤などのノウハウも惜しみなく参加者に伝授した。



会員ひろば

着任された方
新規事業、店舗動向など
ご紹介します

就任

(医)知多クリニック

事務長
野村 大輔氏



出身：知多郡美浜町
年齢：49歳
趣味：ゴルフ
抱負：半田地域のみなさまのお役に立てるように精励
恪勤いたします

当所に就任あいさつに
来られた方をご紹介します。



事務所新築

鈴木合金(株)

同社は、このほど事務所を新築。新築事務所では、不動産事業を中心に行う他、今後3Dプリンターの導入も検討される。製造事業の既存事務所も残すことで、同社の両翼を担う。

事務所新築により、名古屋エリアに5か所所有するパーキング事業を主とした不動産事業を更に拡大する意気込みである。



代表／鈴木建二 住所／半田市新居町1-22-2

工場を移転、社名も新たに

(株)ブリオ

(有)石川養豚場は、このたび社名を(株)ブリオに変更し、新工場を吉田町に移転した。



吉田町はもともとBRIO本店を構えていた場所でもあり、本店前に新設された工場には本社機能も併設し、株式会社ブリオとして新たなスタートをきった。

代表／石川嘉納
住所／半田市吉田町4-173
創業／昭和44年 TEL／20-5410

「お茶の家」として店舗移転

川一製茶(有)

同社は、このほど店舗を移転。自宅の様な温かいもてなしをモットーに店名を「お茶の家」とした。緑茶、お抹茶、茶道具類、業務用のお茶、ティーバック等を取り揃えている。

この道一筋57年のお茶専門店に配達も行っている。是非、お気軽に立ち寄りいただきたい。



代表／川口宗一 住所／半田市青山4-3-1
TEL／84-1911 FAX／21-7330



インバウンドの可能性を考える

観光立国を目指す日本には、すでに訪日外国人旅行者が多く訪れています。現在は都市部や特定地域に集中していますが、今後地方へ分散させていく取り組みが加速されていきます。半田の観光を活かしたまちづくりにおいて、インバウンドの必要性を考える時期になっています。

令和5年度 インバウンドの取り組み

半田市観光協会は、観光庁補助事業の採択を受け「インバウンド版・醸造ガストロノミーツーリズムの造成事業」に取り組んでいます。以下は専門家を招いたモニターツアーの様子です。



【ミツカンミュージアム】

海外での知名度もあり、また海外から見てもお酢の博物館は希少。日本の発酵文化、お酢文化、そしておすしの文化が感じられ、満足度は非常に高い



【握りすし体験】

「握りすし体験」は非常に満足度が高く、すでに東京のすし店では好評の体験コンテンツ。握りすしゆかりの半田からも発信していきたい【回転鮎 魚太郎】



【知多酒の飲み比べ】

お酒の無料試飲にチャレンジ。日本酒の味の評価は高い。ただ全国にあるコンテンツなので、この地ならではのポイントを考える必要あり【國盛 酒の文化館】



【知多すき焼き】

古扇楼さんが昨年開発した知多和牛と豆味噌を活かした「知多すき焼き」。甘味と旨味の詰まったすき焼きはアメリカ人の方にとっても好評でした【古扇楼】



【和食と日本酒】

洗練された和食や日本酒は、当然評価は高い。ただ、その食の背景にある文化情報をどのようにプレゼンテーションするか、検討する必要がある【蔵の味】



【和菓子の実演】

職人の技は海外の方にも十分惹きつける魅力がある。このコンテンツをどのような体験コンテンツへと進化させ、楽しんでいただくか検討する必要がある【丸初製菓本舗】

日本の食文化に関心のある海外の方からすると、半田運河の景観や文化施設、食のコンテンツは非常に魅力があるもの。その魅力を海外の方にどうプレゼンテーションするか、またおもてなし力をまちとしてどう高めるか課題も多々あるものの、この地域の価値を伝えていくターゲットとしては、十分な可能性を感じました

文責 半田市観光協会 事務局長 榊原宏

巻末コラム



自分の利益だけを考えるのではなく、お客様に満足してもらうと同時に、社会貢献もできるのがよい商売であるという、近江商人の心得を表したものだ。

2月となりました。年が明け早や1か月。2月1日は世間では“第二の正月”と称されるプロ野球のキャンプが始まり、ユニフォームに身を包んだ選手らの姿が報じられるのを目の当たりにすると季節の変わり目を実感します。日の出の時刻も少しずつ早くなり、“光の春”は着実にやって来ているものの、寒さはまだまだ厳しい。そんな毎日ではないでしょうか。

2月1日は私にとっても特別な日です。それは私が現在の職をスタートした日で、今年は丸25年、四半世紀という節目の年にあたります。平成11年のこの日、一番初めにおこなった業務は当誌カイギョゲツボウのお届け。直属の上司で当時課長だった前々専務理事（現参与）と会員事業所を訪問しました。寒風が吹きすさぶ日で、広い駐車場の中央まで吹き飛ばされる郵便受けを追いかけながらお配りした記憶は今でも鮮明です。2か月の試用期間ではありましたが、この日が来るたびに、正月同様、気持ちをまた新たにしています。

そして今年のはうるう年、2月29日があります。ただでさえ一年で一番短い2月ですから一日の大切さをじっくり噛みしめたいと思います。ただ先回の4年前の2月29日はどう過ごしたのでしょうか…。当然ながら記憶は薄れるものですが検索して納得。当時は新型コロナウイルスが初めて蔓延し、政府が全国の小中学校、高校、特別支援学校に一律臨時休校を要請した時でした。あの時はまだワクチンも無く、この先どうなるんだろうという経験した事のない不安に押しつぶされそうで、2月29日がどうこうなんて考えている余裕など無かったのです。そして今…。様々な困難には直面しましたが、昨年5月のコロナ第5類移行を経て、こうしてまたうるう年の2月を迎えることができています。

だから大丈夫、きっと大丈夫、絶対に大丈夫。北の空に向かってそう信じて止まない特別な2月の始まりです。

事務局長 森 啓貴



ドローン産業の発展に貢献したい

小2からサッカーを始め、夢はJリーガーでした。大学卒業後は社会人チームでプレーをしましたが、年々現実が見え始め、やめ時を考え出しました。高校サッカー選手権大会で全国ベスト8進出(愛知県のベストイレブンに選出)を経験し、「誇れるものが一つあるので、ここで選手生活に区切りをつけよう」と、横浜の高校の指導者になりました。といっても24歳の僕があるのはサッカーへの情熱だけ、お兄ちゃん的な指導者として、当初はプロ選手を育てたいと思っていました。試合は一瞬一瞬で局面が変わり、技術と判断力が求められます。聴く、見る、やってみる、振り返りが必要で、それは社会に出てからも役立つスキルと思っています。そういう経験を積み重ねながら、人として成長していく過程を大切にしてきました。その中でプロ選手が生まれてくれば嬉しいと思うようになりました。その後、他高校の指導者になり、美浜町の日本福祉大学と付属高校が5年間の指導者としての最後の学校でした。



ゴールキーパーとして活躍
(高校時代)

この先、ボールを蹴って家族を養っていけるかと不安になった時に、新しい何かを始めようと、システムエンジニアを目指しましたが上手くいかず、新しもの好きの父から「ドローンがいいんじゃないか」とアドバイスを受けました。僕は車、バイク、飛行機などの乗り物が好きなので、何の勝算もなく「向いているかも」と思い(笑)、2021年9月にドローンスクールに行き、翌月会社を立ち上げ、本格的な始動は日福との契約満了となった2022年3月からです。思い立ったらすぐ行動するのは父親譲りのようです。ドローンを持って飛び込み営業の毎日は「聞いたことはあるが実物は見たことがない」と言われ、反応は良かったのですが、仕事には繋がりませんでした。たまたま訪れた南知多町観光協会で「ちょうどそういう人を探していた」とその日のうちに仕事をいただけ、お陰様で今もお付き合いいただいています。

ドローンは空撮、農薬散布、測量、点検、防災、物流など様々は分野で活用され始め、弊社は映像制作、空撮、物流を手掛けています。今はドローンの性能は良くなり、誰でも操縦できる時代になり、専門分野に突出しなければ業界で生き残れません。技術と航空法を熟知した知識、応用力は、他との差別化を図るための大きな武器になります。

同時に営業も大切で、行動したことで縁が生まれ繋がりができました。仕事での知り合いは全くいないので、弊社を知っていただくために

会員になりたいと会議所さんを訪れた時に青年部メンバーの方がいて「青年部に興味ない?」とお声掛けをいただき青年部にも入会しました。それがご縁で、一昨年の『はんだふれあい産業まつり』でドローン体験会を開き、子どもたちの『わあ〜すごい!』という歓声や笑顔を間近に見て、僕も嬉しくなってきました。また、会議所さんの創立130周年記念事業の映像制作をやらせていただき、その一環で『はんだ山車まつり』の撮影をしました。僕は地元の祭りに関わりがなく生きてきましたが、祭りの素晴らしさに驚嘆し、半田の良さを上手くPRする傾向にある今の半田市や、会議所さんの取り組みのお手伝いができればと思っています。



物流業界の『2024問題』の解決手段として、ドローンを配送ツールとしての活用は既に始まっており、弊社でも過疎地域や離島に配送するパイロットをしています。陸送で拠点地まで届いた荷物を、ドローンで置き配することで時間・人件費・燃料コスト等が軽減されます。前段階の準備が7.8割で、いかに安全で効率的な空の道を作ることが出来るか?そこにノウハウの蓄積が試されます。事前作業のため出張の連続で、土日だけ家に帰るといって日々で、娘(9ヶ月)にも顔を忘れられそうですが(笑)、僕はこの物流の仕事が好きです。ドローンが人に役立っているのを多少なりとも実感できるような気がしています。

高所や危険な場所での点検作業でもドローンは活躍し始め、弊社も将来は点検分野への進出も考えています。今までスペシャリストとして点検作業をしていた方にドローン操作をしていただき、僕たちはそのために必要なレクチャーなりサポートをしていく。そういうギブ&テイクの関係が理想と考えています『自分だけ良ければいいという考えでは、お互いの関係が続かない』と思っています。これも父の受け売りですが(笑)。

能登半島地震の際には要請を受け被災地に赴き、実際にドローンで配送支援を行いました。ドローンの災害時における有効性を証明できたのと同時に、普段から自衛隊や自治体との連携の必要性も課題として感じました。防災分野でのドローン活用も進めたいと思っています。

僕は家族が不自由なく暮らせれば嬉しいという細やかな夢を持ちながら、人のためにもなると信じているドローンの世界が発展していった欲しいという大きな夢を持っています。行動力はあるけれど、なかなか自分の道を定められなかった僕が、天職とも思える仕事にやっと出会えました。

Instagram ▶



株式会社Tokisetsu

代表取締役
ドローンパイロット・一等無人航空機操縦士

■ 半田市青山4-7-31 ■ TEL.070-8389-3372
■ ドローン大学校名古屋キャンパス講師

平岡 侑樹さん

登場者募集中!

あなたの周りに輝いている方はいらっしゃいませんか! 男性・女性・自薦・他薦は問いません。ご連絡をお待ちしています。TEL.21-0311(広報チーム)

半田斎場・ご自宅での お葬式はお任せください

亀崎・乙川地区の方には
提携ホール「金剛寺会館」での
家族葬をおすすめします。

ご家族に寄り添ったお葬式の提案 **有限会社 エガミ**
家族葬 自宅葬 一般葬 密葬

24時間
365日対応

☎ 0569-28-0437

ぶらりぐるり 知多半島

知多半島
観光情報誌
2024年版



チタどき、
チタめし、
チタおやつ。



※制作中につき実際の誌面とはデザインが異なる場合がございます。

愛知県内の各書店で
2月中旬発売予定!

定価 1,100円 (税込)

一部取扱いの無い店舗もございます。
ご了承ください。

